

東京開業ワンストップセンターは、会社設立に必要な各種手続にワンストップで対応する相談窓口です。平成29年には渋谷と丸の内にサテライトセンターも開設、より利用しやすくなりました。今回は、平成27年4月のセンター開所以来、5,000人目の利用者にあたる饗庭博之さんにお話を伺いました。

利用者 リレーインタビュー ……………

5000人目



法人ではないということ

話を聞いてもらえないことがありました

個人事業主として最初に始めたのは、キャリアを活かしたエネルギー会社のアドバイザーの仕事でした。その一方で、事業の柱にしたいと考えていたのがビジネス研修の講師の仕事です。研修コンテンツや運営のアイデアはたくさんありました。とはいえ、それまでまったく講師の経験がありませんでしたから、まずは大手の研修会社に何社か講師登録し、請負講師を務めました。そして、1年ほどしてから個人として研修会の企画書を作成して、民間企業や官公庁に直接提案することを始めたのです。テーマはリスクマネジメントや業務改善です。ほとんど相手にされませんでしたけどね(笑)。そうしたなかで、いくつか興味を持ってくださったのが官公庁関連でした。

おかげさまで研修内容は好評をいただき、どんどん広げたいと思いましたが、法人ではないということ企画に参加できないというケースがありました。そうしたことから次第に法人化を考えるようにはなったのですが、いかんせん「手続きが煩雑そう」という先入観が先立ち、二の足を踏んでいました。

東京開業ワンストップセンターを知り、法人化することを決意しました

「まずは相談相手を」と軽い気持ちで訪れたのが、創業に関するあらゆる相談に応じてくれる「TOKYO創業ステーション」(東京都中小企業振興公社)でした。そこで「東京開業ワンストップセンター」の存在を知りました。なんと、会社設立に必要な各種手続をそのセンター一か所で行えるという。しかも、相談は無



フェアレックス株式会社 代表取締役者 **饗庭博之** さん
プロフィール / 1966年生まれ。エネルギー分野の外資系企業を中心にエンジニアや原料調達などに携わる。米国本社にも勤務。2011年にはマレーシアのペトロナス社日本法人社長を務める。「ビジネスを自分の意志でもっと自由に展開したい」との思いが募り、独立を決意。2015年から個人事業主として活動を開始。2018年4月、フェアレックス株式会社を設立する。

料。とにかく話だけでも聞いてみよう、と早速訪れました。すると、定款認証から登記、税・保険関連など、法人化の手続きの流れに沿ってブースが並んでいる。まったく知識のない私でも、とてもわかりやすい相談体制になっていました。そのときは各種資料をいただき、法人化に向けて考えを整理してから再訪しようと決意しました。

1週間で登記を完了することができたのは“ワンストップ”で手続きができたからです

「2018年4月中には会社を設立したい」と考えてはいたのですが、日々の仕事に追われ、センターを再訪したのは4月6日でした。定款認証の相談員の方がカレンダーを繰り、「4月13日が大安ですから、その日に認証を取って登記をめざしましょう」とおっしゃる。「1週間しかありませんか?」と心配そうに言うと「大丈夫です」と微笑まれました。心強かったですね。実際、実践的なアドバイスをいただきながら手続きはスムーズに進み、13日に登記が完了しました。不安でいっぱいだった私のような者でもワンストップセンターだからこそ可能だったと感謝しています。



私からのワンポイントアドバイス

「法人化の手続きについて事前にネットで情報を仕入れていたのですが、実際の手続きで初めて知られることや簡略化できることが多々ありました。各分野の専門家である相談員の方々はそうしたことに精通されているので、助かりました。

【9月】相談体験会 参加者募集中! **誰でも無料でご利用いただけます!**

【東京開業ワンストップセンター】

住所: 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル 日本貿易振興機構(ジェトロ)本部7階

電話: 03-3582-8352 FAX: 03-5561-4123

URL: <http://www.seisakukikaku.metro.tokyo.jp/onestop/japanese/top/>